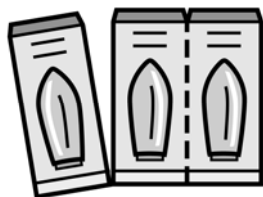


保護者の方へ

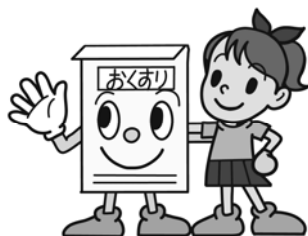
お子さんの薬の使い方



坐 薬



坐薬は、肛門に入れて使うお薬です。食事が取れない時・薬の効果を早く期待するとき
に用いられることの多い薬です。熱さまし、
けいれん止め、吐き気止めなどがあります。
なるべく排便後に使用してください。



横浜市立大学附属市民総合医療センター 薬剤部

2005.10月作成

- 1 まず、薬を扱う人（保護者）の手を洗きましょう。
- 2 冷蔵庫などで冷えた坐薬は、手で少し温めましょう（冷たくて固いと刺激になって痛いです）。また、水やオリーブオイルなどでぬらしてすべりやすくするのもいいでしょう。

- 3 赤ちゃんなら、おむつ交換の時のように仰向けにします。両足首を片手でもち、膝をお腹につけるように軽く曲げ肛門に坐薬の尖っている方から挿入します。



幼児なら、膝を抱えお尻を突き出させて挿入します。



肛門の奥に坐薬の端っこが見える場合は、途中で薬がでてきやすいので再度押し込みましょう。

ポイント 体内にしっかり薬がとどまるように、保護者の指関節1つ分くらい奥まで入れると安心です。

- 4 出てこないようにティッシュなどを肛門にあて 1～2分押さえます。体を動かすとでやすいので、しばらくの間、お子さんのお尻を押さえつつ抱っこをすると良いでしょう。

坐薬を切って使う場合

1個そのまま使うこともありますが、月齢や年齢によっては、半分(1/2個)や2/3個に切って使用することもあります。

- 切るものは、はさみや、カッターナイフなど使い慣れたものでかまいません。清潔にして使いましょう。
(カッターやかみそりなどを使うときれいに切れます。)
- 切るときは、斜めに切りましょう。縦に切ると、折れやすくなり、使えなくなります。



- 包装から出さずに、そのまま切りましょう。包装の文字などが目印になり便利です。
- 残りは、清潔にホイルなどにくるみ、冷蔵庫で保管しましょう。切ってから日数のたった場合は、捨てましょう。

Q&A

Q. 坐薬を入れた後、まもなく排便しました。どうしましょう？

A. 便の中に坐薬がほぼ原形をとどめて混じっている時は、もう一度入れ直します。一部溶けているものが混じっている時は、1～2時間くらい様子を見ましょう。

薬の効果がでているか解熱剤なら体温を測ったり、体調を観察して判断し、追加をしても良いでしょう。

Q. 2種類の坐薬をもらいました。どのように使えばいいですか？

A. 1つ目の坐薬を入れてから、5分間ほど間隔をあけて次の坐薬を入れましょう。

どちらを先に使えばよいか、あらかじめ医師・薬剤師に確認してください。

保管方法

直射日光や、温度の高いところでは、薬の成分が溶けたり、変質したりします。冷所（冷蔵庫）に保管しましょう。

なお、カットして余った残りは、数日中に使わなければ、捨てましょう。



【引用】1. RAD-AR（レーダー）カードNO.10

「お子さんにくすりを正しく与えましょう」 日本RAD-AR協議会発行 2001.1月

2. 第4版 薬効別服薬指導マニュアル じほう株式会社発行 2000.10月